

This document has been downloaded from:



The largest resource for amusement machines
documentation on the world wide web!



FLIPPERSPILL.COM

KONAMI®

**ORIGINAL
VIDEO GAME**



過去の栄光を求めて™

取扱説明書



警告：「極上パロディウス～過去の栄光を求めて～™」はコナミ株式会社が独自に開発したオリジナル製品あり、著作権、工業所有権、その他の諸権利はコナミ株式会社が所有しております。

PN.950517

© 1994 KONAMI ALL RIGHTS RESERVED.

ご使用前に

このたびは、コナミ製品「極上パロディウス」をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。本書では、PCボード（基板）のセッティングについて記載しております。製品の内容を十分に理解して頂くため、ご使用前に必ずお読みください。万一、誤作動が生じ本書内容では正常に戻らない場合、すみやかに本書記載のコナミ株式会社各営業所またはサービス部までご連絡ください。

Contents 目次

1.システムGXについて	2
2.筐体への設置上の注意	2
3.セルフテストについて	3
4.マニュアルテストについて	3
5.遊び方	7
6.サブボードの交換と注意	8
7.束線図	14

1 システムGXについて

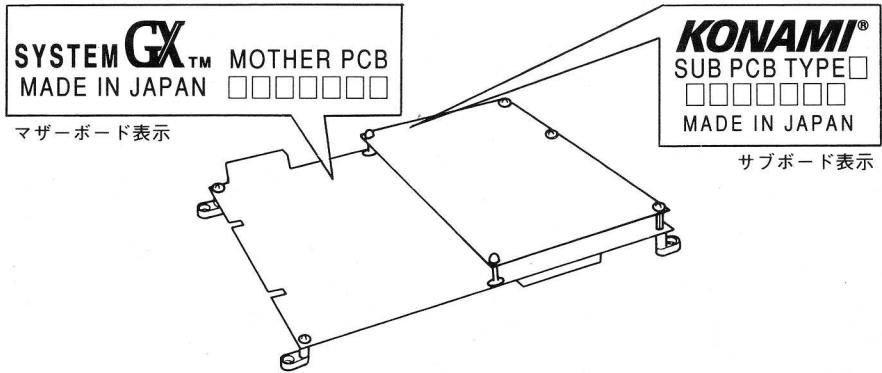
「システムGX」はコナミ株式会社が独自に開発したオリジナルシステムボードであり、対応製品には下記のマークが表示されています。



「システムGX」基板はマザーボードにサブボードを接続する形で構成されており、接続方法はゲームによって異なります。交換、接続の際は必ず対応するゲームの接続方法に従い、正しく接続してください。

マザーボードとサブボードにはそれぞれの基板表示が印刷されていますのでご確認ください。

(「6. サブボードの交換と注意」参照)

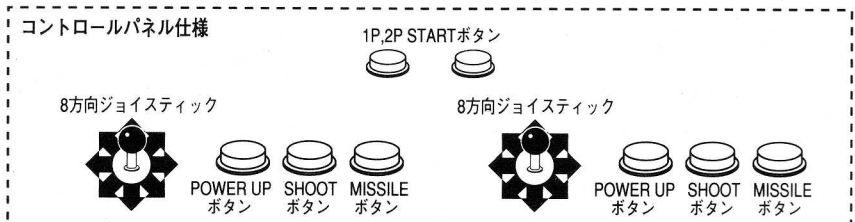


2 筐体への設置上の注意

・基板部電源仕様：GND-Vcc 5V6A以上

GND-(+12V) ※束線図参照

1. 国内で販売されている一般的なカラーモニター筐体に接続可能です。但し、1P、2P用コントロール部が横並びにあるものをご使用ください。
2. モニターは横置きでご使用ください。
3. 音量のボリュームは基板にはついておりません。マニュアルテスト内でソフト的に調節してください。(「SOUND OPTION」参照)
4. ゲーム基板は精密機器の為、運送時などの取り扱いには充分注意してください。
5. マザーボードとサブボードの接続部(コネクタ)に無理な力がかかったり、基板がたわまないよう注意してください。(「6. サブボードの交換と注意」参照)



3 セルフテストについて

設置後、本体電源を入れると自動的に基板上の動作チェックを行ない、結果が画面に表示されます。
正常な場合：「OK」と表示後、ゲームモード画面に入ります。

異常な場合：「BAD」と表示され、チェックを繰り返します。

「ROM 2 2 D/M BAD」という表示が出たら一旦電源を切り、基板上のテストスイッチを押しながらもう一度電源を入れてください。

*テストスイッチを押しながら電源を入れた場合、マニュアルテストでの設定内容は、すべて工場出荷時の設定に戻りますのであらかじめご了承ください。

異常表示が続き、正常動作しない場合は直ちに電源を切り、「コナミ株式会社サービス部」までご連絡ください。

東京サービス部：〒101 東京都千代田区神田神保町3-25 TEL.03-3234-8768(直通)
大阪サービス部：〒561 大阪府豊中市庄内栄町 4-23-18 TEL.06 -334-0335(直通)

4 マニュアルテストについて

画面表示やゲーム内容に関する設定の確認、または設定変更を行なう場合、マニュアルテストモード内で調整します。

(1) 起動方法

通常画面の表示中にテストスイッチを押すと、テストモードに入りメインメニュー画面が表示されます。

*テストスイッチを押しながら電源を入れた場合、「EEP ROM」の内容がすべて工場出荷時の設定に戻ってしまいますのでご注意ください。

(2) 終了方法

メインメニュー画面で「GAME MODE」を選択し、1P用POWER UPボタンを押すとゲーム画面に戻ります。

MAIN MENU	
I/O CHECK -----	各コントロールスイッチのチェック
SCREEN CHECK -----	画面歪みの調整
COLOR CHECK -----	色調整
MASK ROM CHECK -----	マスクロムチェック
DIP SWITCH SETTINGS -----	ディップスイッチ設定表示
SOUND OPTIONS -----	サウンドのチェックと設定
GAME OPTIONS -----	ゲーム設定
COIN OPTIONS -----	コイン設定
GAME MODE -----	ゲームモードに戻る
1PLYR JOYSTICK =SELECT ITEM	
1PLYR POWER UP =DO CHECK	

(3)各項目の選択方法

1 P用レバーで項目を選んだ後、1 P用POWER UP ボタンを押すと各項目に移ります。

(4)調整後のデータセーブ方法

各項目の画面が表示されたら、1P用レバーの上下で変更する項目を選び、左右で設定を変更してください。工場出荷設定はあらかじめ緑色で表示されており、変更後の設定は赤色で表示されます。

変更が終了したら「SAVE AND EXIT」を選択し、1 P用POWER UPボタンを押すと、変更データがセーブされ、自動的にメインメニュー画面に戻ります。

*変更をした後で「SAVE AND EXIT」ではなく「EXIT」を選んてしまった場合、「YOU DID NOT SAVE. DO YOU WANT TO SAVE? YES/NO」というメッセージが表れ、セーブするかないか確認します。「YES」を選ぶと「NOW SAVING」と表示され、セーブした後メインメニュー画面に戻ります。「NO」を選ぶと「NO MODIFICATION」と表示され、変更した内容はセーブされません。

(5)各項目の説明

1. I/O CHECK

各コントロールの動作確認ができます。正常に動作しないI/Oがあるとゲームに支障をきたしますので配線あるいは部品を確認のうえ調整してください。スイッチを入れた時に正常であれば「1」が表示されます。

メインメニュー画面に戻るには、1 P、2 PのPOWER UPボタンを同時に押してください。

2. SCREEN CHECK

画面表示状態を確認するモードです。格子スクリーンを目安に画面の焦点、歪み、大きさ等をモニター側で調整してください。

3. COLOR CHECK

カラー表示の確認モードです。カラーバーの各色がきれいに表示され、且つ背景部分が十分黒くなるようにモニター側で調整してください。

4. MASK ROM CHECK

各ロムを順番にチェックし、「OK」または「BAD」を表示します。異常なロムがあった場合はゲームに支障をきたす場合がありますので、コナミ株式会社サービス部へお問い合わせください。

5. DIP SWITCH SETTINGS

ディップスイッチの設定状況が画面に表示されます。

設定の変更は、下記の表を参考に基板上のディップスイッチ1で行なってください。


DIP SW1

DIP SW	内 容	ON	OFF
SW 1	スピーカー出力モードの切り替え	ステレオ	モノラル
SW 2	モニター表示の正逆転	逆 転	正 転
SW 3	未使用	*	*
SW 4	未使用	*	*

*DIP SW2は使用しません。

6. SOUND OPTIONS

この項目を選ぶと以下のような画面が表示されます。

<p style="text-align: center;">SOUND OPTIONS</p> <p>SOUND IN ATTRACT MODE ----- ALL THE TIME</p> <p>SOUND VOLUME = 19 </p> <p>SOUND SCALE CHECK -----</p> <p>FACTORY SETTINGS ----- SAVE AND EXIT EXIT</p> <p>1PLYR JOYSTICK UP/DOWN =SELECT OPTION</p> <p>1PLYR JOYSTICK RIGHT/LEFT =MODIFY SETTING</p>	<p>---3種類よりデモプレイ時の音を設定可能。 (1) ALL THE TIME常にON。 (2) ONCE EVERY 4 CYCLES..4周に一度鳴る。 (3) COMPLETELY OFF.....常にOFF。</p> <p>---0~30の間で音量調整。 コイン投入前のデモ画面時の音量はゲーム中よりやや小さく設定されています。</p> <p>---ド、レ、ミ.....ドの音が鳴る。 ステレオ設定の場合スピーカーからド(左) ド(右)レ(左)レ(右).....の順で音が鳴ります。</p> <p>---すべての設定が工場出荷時の設定に戻る。</p>
---	--

*上記設定は一例であり、工場出荷時の設定とは異なる場合があります。

7. GAME OPTIONS

この項目を選ぶと以下のような画面が表示されます。

<p style="text-align: center;">GAME OPTIONS</p> <p>DIFFICULTY LEVEL 4/MIDIUM -----</p> <p>LOOP SETTING 1 LOOP END -----</p> <p>PLAYER'S LIFE 1 PLAY 2 LIVES -----</p> <p>EXTRA LIFE 200000 PTS ONLY -----</p> <p>FACTORY SETTINGS ----- SAVE AND EXIT EXIT</p> <p>1PLYR JOYSTICK UP/DOWN =SELECT OPTION</p> <p>1PLYR JOYSTICK RIGHT/LEFT =MODIFY SETTING</p>	<p>---ゲーム難度を8段階の中から設定可能。</p> <p>---ゲーム終了の周回設定。 (1) 1 LOOP END1周 (2) 2 LOOP END2周 (3) ENDLESS無制限</p> <p>---プレイヤー持数を1~9より設定。</p> <p>---プレイヤー追加時の点数設定。 (1) 1ST AT 100000 2ND AT 300000 PTS (初回10万点、2回目30万点で1人追加) (2) 1ST AT 200000 2ND AT 500000 PTS (初回20万点、2回目50万点で1人追加) (3) 200000 PTS ONLY (20万点で1人追加。以降追加なし) (4) NO EXTENSION (追加なし)</p> <p>---すべての設定が工場出荷時の設定に戻る。</p>
--	--

*上記設定は一例であり、工場出荷時の設定とは異なる場合があります。

8. COIN OPTIONS

この項目を選択すると次のような画面になります。

COIN OPTIONS		
FREE PLAY	NO	FREE PLAYの設定。YESまたはNO *FREE PLAYでYESを選ぶと、他の設定項目は表示されません。
COIN MECHANISM	COMMON	筐体コインメカニズムの仕様（共通型） （*独立型への変更はできません）
COIN SLOT 1	1COIN 1 CREDIT	1コインでのクレジット数を設定。 （下記「コイン設定一覧表」参照）
COIN SLOT 2	1COIN 1 CREDIT	
PREMIUM START	YES1	プレミアムスタートの設定。 NOまたはYES1～4より選択。 （設定方法は下記説明を参照）
2 CREDIT TO START		
1 CREDIT TO CONTINUE		すべての設定が工場出荷時の設定に戻る。
FACTORY SETTINGS		
SAVE AND EXIT		
EXIT		
1PLYR JOYSTICK	UP/DOWN =SELECT OPTION	
1PLYR JOYSTICK	RIGHT/LEFT =MODIFY SETTING	

*上記設定は一例であり、工場出荷時の設定とは異なる場合があります。

*コイン設定一覧表

COIN(S)	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	3	3	3	4	4	4
CREDIT(S)	1	2	3	4	5	6	7	1	3	5	1	2	4	1	3	5

「PREMIUM START」(プレミアムスタート)の設定説明

スタート時とコンティニュー時のクレジット数を変えることができます。

設定を行なう場合は、スタート時とコンティニュー時のクレジット数差を“YES 1～4”の間で選定した後、コンティニューのクレジット数設定を行ないます。スタートのクレジット数は自動的に、コンティニューのクレジット数に、設定した数差を加算した数が設定されます。プレミアムスタートにしない場合は、スタート時とコンティニュー時の必要クレジット数は、同じになります。

上記画面例：YES1（数差1クレジット）設定

コンティニュー時のクレジット1 + 数差1 = スタート時クレジット2

5 遊び方

●ゲームスタート

- ・コインを入れ、スタートボタンを押すとプレイヤーセレクト画面に変わります。ジョイスティックで8人の中からプレイヤーを選び、POWER UPボタンで決定してください。
- ・プレイヤー決定後、操作方法を3種の中から選び、POWER UPボタンで決定してください。決定後、ゲームスタートします。

●操作方法セレクト

パワーアップモード	ジョイスティック	パワーアップボタン	ショットボタン	ミサイルボタン
オートパワーアップ	8方向移動	どのボタンでもショット、ミサイル、ベルパワー使用可能。 (カプセルパワーアップは自動で行われる)		
セミオート パワーアップ		カプセルパワーアップ 用ボタン	どちらのボタンでもショット、ミサイル、 ベルパワー使用可能。(ただしカプセル パワーアップは自動で行われる)	
マニュアル パワーアップ		カプセルパワーアップ 用ボタン	ショット用ボタン	ミサイル用ボタン

●遊び方

- ・8方向レバーでプレイヤーを操作します。
- ・3つのボタン、「パワーアップ」「ショット」「ミサイル」ボタンを使い分け、ゲームを進めていきます。
- ・敵の中には、倒すとベル又はパワーアップカプセルを出現させるものがあり、それを取るとプレイヤーが、パワーアップをします。ベルでベルパワーアップを行い、パワーアップカプセルでカプセルパワーアップを行ないます。
- ・残機がなくなるとゲームオーバーになります。
- ・2P同時プレイ可能です。途中参加も可能で、コンティニューは何度でもできます。

●パワーアップ方法

<ベルパワーアップ>

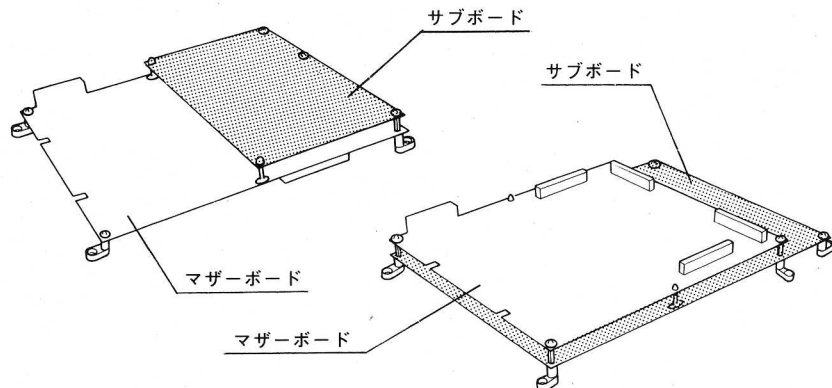
敵を倒すとベルが出現します。それを取ることで、特殊攻撃ができます。ベルは6色あり、ベルを射つ毎に色が変化します。(遊び方参照)

<パワーアップカプセル>

- ・敵を倒すとパワーアップカプセルが出現します。カプセルを取ると画面下のパワーメーターに表示されたパワーアップの種類が順番に光ります。好みのパワーアップが光っている時、パワーアップボタンを押すと、そのパワーアップが使用できます。(遊び方参照)。

6 サブボードの交換と注意

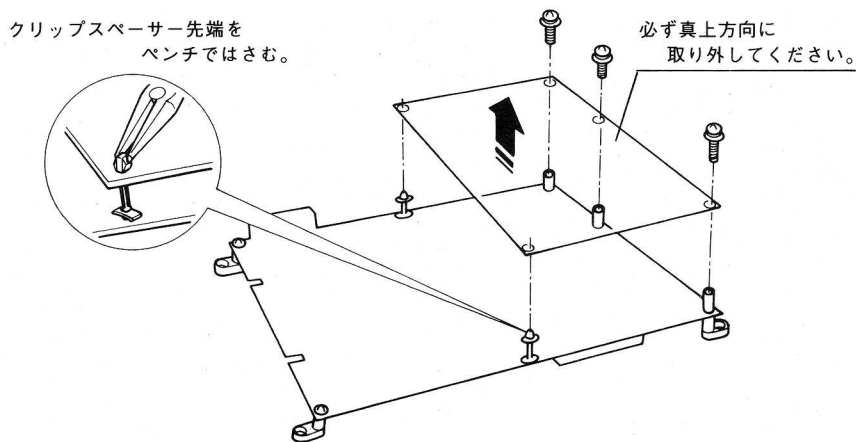
- ・「システムGX」基板は、マザーボードとサブボードの2枚で構成されています。対応サブボードを交換することにより、別ゲームへの転換が可能です。
- ・サブボードはマザーボードの上に接続するタイプと、下に接続するタイプがあります。ゲームによりタイプが異なりますので、商品毎の取扱説明書で確認してください。



尚、本製品「極上パロディウス」のサブボードはマザーボードの上に接続します。

1. サブボードの取り外し方法（マザーボードの上にサブボードが接続されている場合）

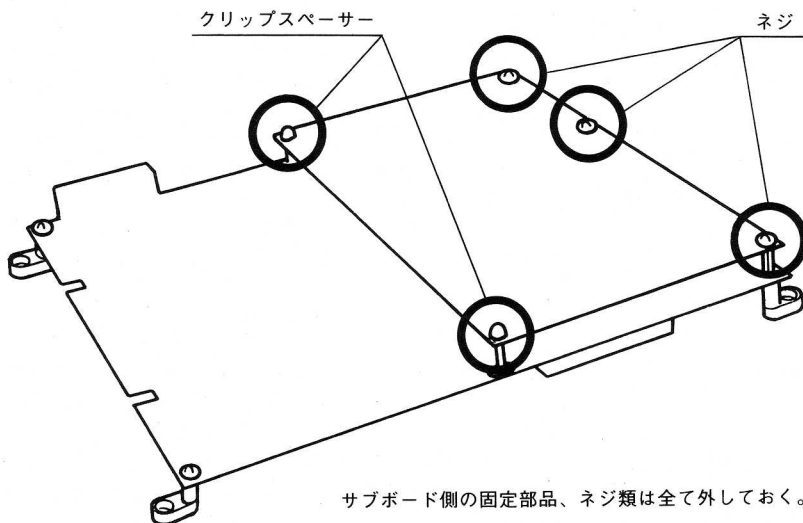
サブボードはマザーボードに、クリップスペーサー、スペーサー、ネジ等で固定されています。これらの固定用部品を外し、サブボードを上方向に引き抜きます。尚、クリップスペーサーのクリップは、ラジオペンチ等を使用すれば簡単に外すことができます。



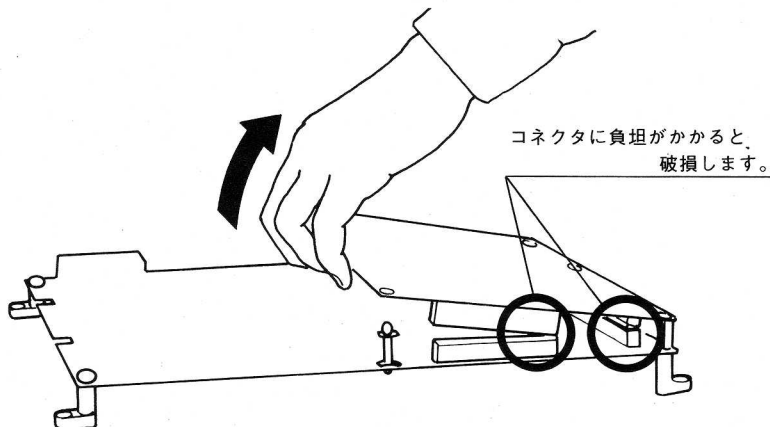
【注意】 基板上的クリップスペーサー用の穴と、スペーサーの穴径はサイズが違います。ご注意ください。

【取り外し時の注意】

- ・サブボードを固定しているクリップ、ネジ類を全て外してから基板を取り外してください。
ネジで固定されたまま基板に無理な力をかけると基板破損の原因になります。



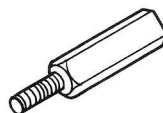
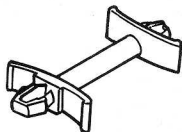
- ・サブボード取り外しの際は、必ず真上方向に引き抜いてください。下図のように無理な外し方をするとコネクタにストレスがかかり、接続部（コネクタ）が破損しますので注意してください。



2. サブボード取り付け方法

取り付けには次の部品が必要です。付属部品として同梱されておりますので確認してください。

- ・ 固定用スペーサー
- ・ クリップスペーサー
- ・ スペーサー

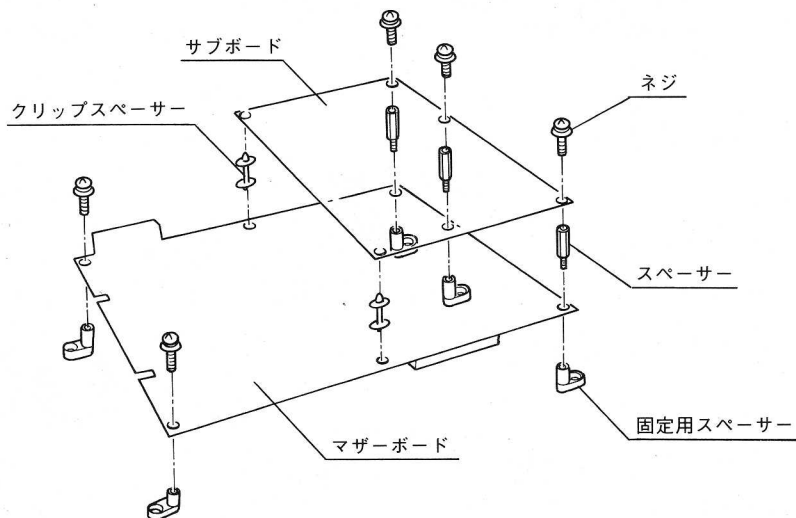


- ・ ネジ



- ①設置上、下になるボード（「極上パロディウス」の場合、マザーボードが下になります。）に固定用スペーサー（足）を取り付けます。このときサブボードが上になる位置にはスペーサーを、サブボードが重ならない位置にはネジで固定してください。
また、固定用スペーサーの無い位置でのサブボード固定はクリップスペーサーを使用します。

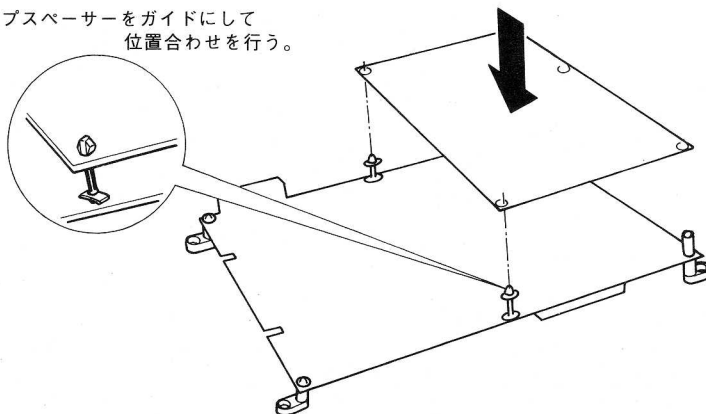
これら部品の取り付け位置は、基板のたわみを防止するためにも非常に重要なものですので必ず下図に従って取り付けてください。



- ② マザーボードとサブボードのコネクタ位置を確かめ、クリップスペーサーをガイドとして位置決めをしながら全コネクタを押し込んでください。同時にクリップスペーサーをはめ込み固定します。

このときコネクタ位置がずれていたり、無理な力がかかるとコネクタの接触不良や破損につながる場合がありますのでご注意ください。

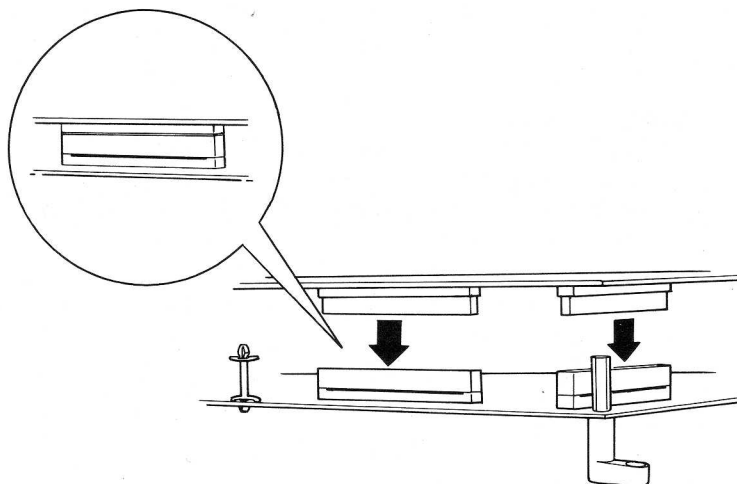
クリップスペーサーをガイドにして
位置合わせを行う。



- ③ コネクタがすべて「すきま」や「ズレ」がなく、正確に接続されているか確認し、サブボードをネジ止めします。

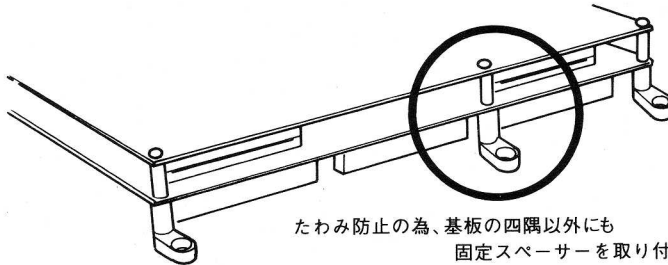
コネクタが正確に接続されていない場合、接触不良等の原因になりますので確実に差し込んでください。

すきま、ズレの無い様に接続する。

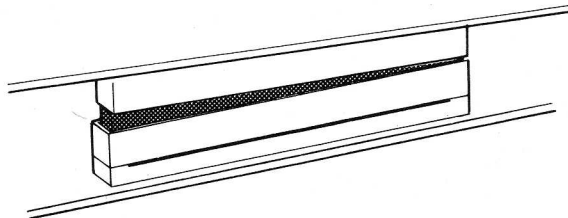


【取り付け時の注意】

- 基板の四隅以外にスペーサーが付く場合、基板のたわみ防止の為必ず固定用スペーサー（足）を取り付けてください。
基板がたわむとコネクタの接触不良及び破損が発生しますのでご注意ください。

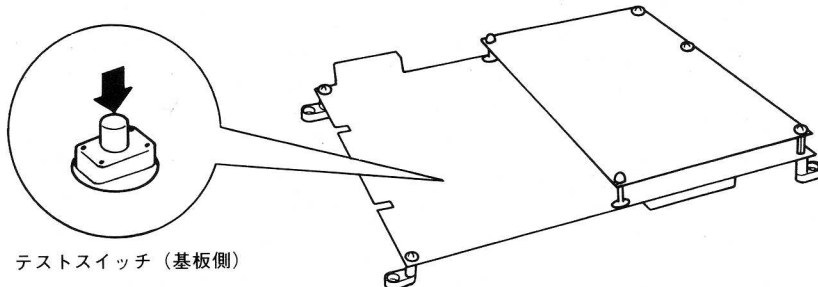


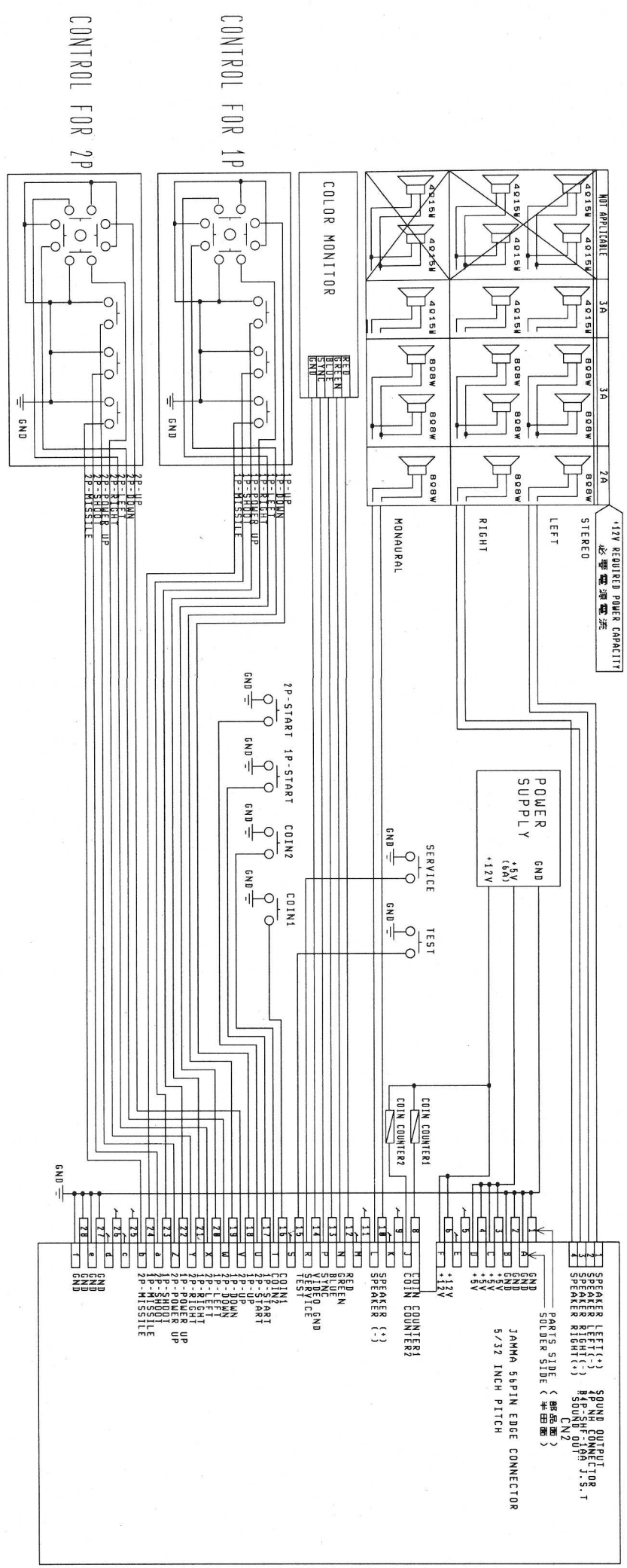
- コネクタの接続は正確に行なってください。確実に接続されていない場合、接触不良やコネクタの破損を招く恐れがあります。



【電源を入れる前に】

- 筐体設置の際はDIP・SW設定後、マザーボードのテストスイッチを押しながら電源を投入してください。（筐体側のテストスイッチでも使用できます）
この初期設定値に戻す操作が行なわれない場合、新しいサブボードに対応せずエラーが発生しますのでご注意ください。





コナミ株式会社

本 社 〒105 東京都港区虎ノ門4-3-1 TEL.03-3432-5526(代)
大 阪 支 店 〒530 大阪市北区梅田1-11-4 TEL.06 -456-4567(代)
名 古 屋 支 店 〒450 名古屋市中村区名駅4-27-23 TEL.052-562-4567(代)
札 幌 営 業 所 〒060 札幌市中央区北一条西5-2-9 TEL.011-232-3778(代)
福 岡 営 業 所 〒810 福岡市中央区天神2-8-30 TEL.092-715-2367(代)

東京サービス部	〒101	東京都千代田区神田神保町3-25	TEL.03-3234-8768(直)
大阪サービス部	〒561	大阪府豊中市庄内栄町4-23-18	TEL.06 -334-0335(直)